

高齢社会における 運転技能・運転環境シンポジウム ～高齢ドライバーが安全に運転を続けていくために～

高齢ドライバーによる交通事故が増加している中、国は免許更新時に認知機能検査や適性検査を実施し、基準を満たさなかった場合は免許の取り消しや返納を求めています。このような取り組みにより、一定程度事故率の低下をもたらすと考えられますが、一方で、運転は社会生活をおくる上で重要な手段の一つであり、運転寿命を延伸させる方策も模索しなければなりません。また、高度経済成長を支えてきた団塊世代にとって自動車は移動する手段のみならず、憧れであったり、豊かさの象徴でもありました。東京都医師会会員の中にもカーマニアやエンサーであった先生がおられるのではないのでしょうか。本シンポジウムでは「免許返納ありき」の風潮の中で、今一度「運転の楽しみ」「車と人の関係」などについて意見交換しつつ「運転寿命の延伸」について考える場にしたいと思います。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。



申込方法・プログラムは裏面をご覧ください

日時

令和3年4月17日(土)

14:00～16:00 (13:30配信開始・開場)

参加費
無料

事前申込制

形式

Web・会場のハイブリッド開催

【Web】Cisco Webex Meetings (Cisco社オンライン会議システム)

【会場】東京都医師会館2階講堂 (東京都千代田区神田駿河台2-5)

※申込時に参加形式をお選びください

対象

東京都医師会員

定員

【Web】100名 【会場】50名

※事前申込先着順

内容

- ・講演①「高齢社会における認知症と運転適性」
- ・講演②「運転技能へのフレイルの影響」
- ・パネルディスカッション「高齢ドライバーの運転寿命延伸を考える」



公益社団法人 東京都医師会



高齢社会における 運転技能・運転環境シンポジウム ～高齢ドライバーが安全に運転を続けていくために～

申込について

申込
期限

令和3年4月13日（火）迄

申込
方法

東京都医師会HP内「研修申込システム」からお申し込みください。
URL : <https://www.tokyo.med.or.jp/doctor/study>

※東京都医師会HP本シンポジウムページ内に全ての情報を掲載しておりますので
必ずご確認ください。

（トップページ>新着情報>4月17日高齢社会における運転技能・運転環境シンポジウム）

URL : <https://www.tokyo.med.or.jp/22740>または 右記QRコードよりアクセス



プログラム

14:00 開会

14:05 講演①「高齢社会における認知症と運転適性」（30分）生涯教育CC:29[認知能の低下]：0.5単位

三村 将氏（慶應義塾大学医学部 精神神経科学教室教授）

14:35 講演②「運転技能へのフレイルの影響」（30分）生涯教育CC:19[身体機能の低下]：0.5単位

藤田 佳男氏（千葉県立保健医療大学 リハビリテーション学科作業療法学専攻 作業療法士）

15:05 パネルディスカッション「高齢ドライバーの運転寿命延伸を考える」（55分）生涯教育CC:11[予防と保健]：0.5単位

<座長>

吉本 一哉氏（東京都医師会 高齢社会における運転技能および運転環境検討委員会 委員長）

<パネリスト>

三村 将氏（慶應義塾大学医学部 精神神経科学教室 教授）

武原 格氏（東京都リハビリテーション病院 リハビリテーション科 研究担当部長
東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座）

藤田 佳男氏（千葉県立保健医療大学 リハビリテーション学科作業療法学専攻 作業療法士）

加藤 哲也氏（株式会社カーグラフィック 代表取締役社長）

星野 雅弘氏（株式会社MOTOTECA 代表取締役）



株式会社カーグラフィック
代表取締役
加藤 哲也氏

16:00 閉会

問合せ

東京都医師会 医療介護福祉課

〒101-8328

東京都千代田区神田駿河台2-5

TEL : 03-3294-8835（直通）

Mail : iryofukushi@tokyo.med.or.jp

HP : <https://www.tokyo.med.or.jp/>

【アクセス】

- ・JR中央・総武線 御茶ノ水駅
「御茶ノ水橋出口」下車徒歩約4分
- ・東京メトロ丸ノ内線 御茶ノ水駅 下車徒歩約6分
- ・東京メトロ千代田線 新御茶ノ水駅 下車徒歩約5分

